

衛生委員会 議事録

日時	2018年9月20日 18:30 ～ 19:00						
場所	とうざい株式会社 1階 研修室						
参加者	○	曲道英治	○	境力	○	小笠原さやか	高木伸也
	○	境恭平		金山国雄		神山敏則	○ 中野規
	○	小関聡美		吉田美加子	○	八重沢秀美	佐々木江利香
	○	矢野美沙子		澤野優			

※氏名の前の「○」は参加、「空欄」は不参加

議題	審議内容
1. 各事業所からの安全衛生に関する報告	帝商 : 設備破損1件あり フォークリフトで作業中、半開きのシャッターにぶつかり シャッターがバリバリとはがれる設備破損があった→注意不足 エブソン: 粉末部署に配属の方で、カッター使用中に太ももを負傷する事故 以前もカッターによる手の負傷をした人がいた 刃物による負傷はどの事業所でも起こりえるので、各自使用する際には 刃物の取り扱いに十分に注意をするようにしましょう。
2. 9月活動報告 「腰痛について」	10月1日～7日は「第69回全国労働衛生週間」となっています。 労働者の健康管理や職場環境の改善など「労働衛生」に関する国民の意識を 高めるため、毎年実施されている運動です。 今月は重点事項の中から「腰痛予防対策」をピックアップしました。 【腰痛対策】 ・「とりあえず安静」という考えではなく、原因不明の腰痛であれば 普段の活動を出来る範囲で維持したほうが望ましい ・挙上や移動、前かがみになるときの動作時は、少しだけ胸を張り、重量 挙げ選手がバーベルを持ち上げるような姿勢で行う（パワーポジション） ・立ちっぱなしで痛くなった場合は椅子に座り両方の足を開き、息を 吐きながらゆっくり床を見る、という動きを3秒間3回行うとよい。 ・普段のなにげない作業でも腰に負担がかかっていることがあるので 少しでも違和感を感じた場合は無理をしない 「くしゃみ」や「せき」などは瞬間的に腰に大きな負担がかかっているため ぎっくり腰などになっている人は、可能であれば壁や机に手をつき、 少しでも衝撃を和らげることが大切です。 「坐骨神経痛」になったことがあるという人が多くみられました。 医師の診察をしっかり受けて、悪化しないような対策を各自で行いましょう。 各事業所でも、腰痛に関する注意喚起は行われているようですが、 重いものは分け合って持つ、連続で運ばないようにする、無理な姿勢を とらないように意識をする、普段からストレッチを行うなどの対策を行い、 みなさんで腰痛対策を意識していきましょう。
4. 最後に	次回は2018年10月25日 18:30～19:00の30分間を予定 テーマ「ストレスチェック・メンタルヘルスについて」

◆添付資料

独立行政法人 労働者健康福祉機構 労災疾病等医学研究普及サイト
 「新・職場の腰痛対策マニュアル」リーフレット

とうざい株式会社

承認	審査	担当
曲道	小笠原	恭平

2018年9月20日作成